



5月になり、中学部、高等部では作業学習が本格的にスタートしました。今回の進路だよりでは、今年度の中学部、高等部の作業学習班について紹介します。

## 中学部



### 陶芸班

陶芸班では、角型や丸型のお皿、ぐいのみ、ピアマグなどを製作しています。粘土練り、のばし、成型、流し込みなどたくさんの工程がありますが、生徒が自分の得意なことを生かして役割を分担し、協力することで製品が出来上がります。中学部のアンテナショップでは、とても人気のある陶芸製品です。お客様が喜んで使ってくださいることを思い浮かべながら製作しています。



### 手工芸班

手工芸班では、クラフトバンドを使った「クラフトコースター」と、くるみボタンを使ったヘアゴムやマグネットの「くるみちゃん」の製作をしています。「クラフトコースター」は、バンド切り、バンド貼り、へり貼り、ニス塗りなどの工程を分担し、作業に取り組んでいます。テーマをイメージしてバンドの色を選び、丁寧に製作しています。



### リサイクル班

リサイクル班では、アルミ缶のリサイクル活動とシュレッダーダストを利用した小物入れの製作をしています。アルミ缶は、缶運び→缶洗い→プルタブ取り→缶つぶしの工程を、分担し、協力して取り組んでいます。小物入れは、シュレッダーダストを接着剤で固めて作る円筒部分と、クラフトバンドの切れ端をカラフルに配置して作る土台部分を分担して製作しています。アンテナショップでお客様に手にとってもらえることを楽しみに、心を込めて取り組んでいます。



## 高等部



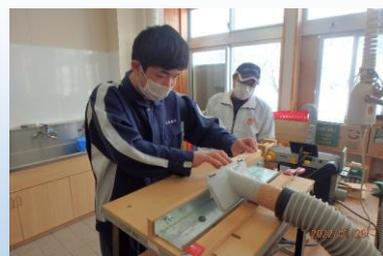
### エコワーク班

エコワーク班では、今年度も古新聞紙を利用して製品作りをしています。4・5月は主力製品の『油すいとりパッド』の作り方をマスターすることを目標に取り組んでいます。今年、初めてエコワーク班に所属した3名は工程をマスターし、2年目の4名は更にレベルアップしています。また、例年人気の『エコポット(植物入)』の他、学校評議員の方からアイデアをいただいた「キャンプで使える紙の薪『ペーパーログ』」も製作する予定です。ご期待ください。



### 工芸班

工芸班では、湯沢市稲川地区の伝統工芸である「川連漆器」の技術を生かして、工芸うるしを使った塗り製品（マグネットバーや麻袋コースター、お盆など）を製作しています。木地師、蒔絵師の伝統工芸士さんに川連漆器の技法を学び、作業技術を向上できるように頑張っています。地域の職人さんから様々なアドバイスをいただくことで、地域の伝統工芸の特徴を知り、製品の品質を向上させたり、新製品の開発につなげたりしています。



### 農耕班

農耕班では、ふれあい農園で枝豆やさつまいもなどの野菜を育てています。草取りや畝立て、マルチ掛けなどの各作業を、班の仲間と相談しながら、効率的に作業を進めることを目標に取り組んでいます。また、今年度も湯沢市の和菓子屋さんなどとともに、収穫した作物を使ってお菓子を開発し、販売会にて販売する予定です。



### 縫製班

縫製班では、レザー（皮）とクロス（布）を使った製品作りに取り組んでいます。レザーに模様を入れ（刻印）て着色したり、布を染めたりして、キーホルダーや小物入れ等を作っています。さらに布とレザーのよさを生かしたコラボレーション製品の開発にも取り組んでいます。縫製班の作業心得である「丁寧」「協力」を班員が意識しながら、お客様に喜んでいただける製品作りを進めています。



### 総合サービス班

総合サービス班は、基本的な清掃技術を身に付け、校内外の清掃や環境整備活動を行っています。主に校内清掃を行いますが、校内の行事の準備、片付け等も請け負います。校外では、バス停留所の清掃や市内環境整備活動など、地域のために自分たちができる活動を実施していきます。

